

## 令和6年度使用都立高等学校(都立中等教育学校(後期課程)及び都立特別支援学校(高等部)を含む。)用教科書の調査研究資料について

都立高等学校（都立中等教育学校（後期課程）及び都立特別支援学校（高等部）を含む。以下「都立高等学校等」という。）において使用する教科書について、学習指導要領の各教科の目標等を踏まえ、各教科書の特徴や違いが明瞭に分かるよう、調査研究を行い「教科書調査研究資料（共通教科）」及び「教科書調査研究資料（専門教科）」を作成した。

さらに、都立特別支援学校（高等部）において使用する教科書については、障害のある生徒の実情等を踏まえ、各教科書の特徴や違いが明瞭に分かるよう調査研究を行い、「教科書調査研究資料（特別支援学校）」を作成した。

### 1 調査研究の対象とした教科書

文部科学省作成の「高等学校用教科書目録（令和6年度使用）」に登載されている文部科学省検定済教科書のうち、令和4年度に行われた検定において新たに合格した76点である。

なお、これらは、新学習指導要領（平成30年文部科学省告示第16号）に基づいて編集されたものである。

### 2 都立高等学校等において使用する教科書の調査研究の項目

#### (1) 内容

学習指導要領に定められた各教科・科目の「目標」及び「内容」等を踏まえ、この目標等と関連する調査項目を教科ごとに設定して調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

また、教科書の特徴をより明確にするため、全教科において「我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫」「人権問題（同和問題、北朝鮮による拉致等）に関する特徴や工夫」「安全・防災や自然災害の扱い」「オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫」「固定的な性別役割分担意識に関する記述等」について調査研究を行った。

#### (2) 構成上の工夫

各教科書の違いが明瞭に分かるよう、各教科書の構成等において、デジタルコンテンツの扱い及びユニバーサルデザインの視点について調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

### 3 都立特別支援学校（高等部）において使用する教科書の調査研究の項目

障害のある生徒が使用するに当たり、次の観点で調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

#### (1) 内容

ア 学習の課題や要点が単元の初めや終わりにまとめてあるなど、要点を押さえた学習ができるか。

イ 学習の振り返りのまとめの問題や発展的な課題があるか。

#### (2) 構成上の工夫

ア 学習のポイントとなる重要語句等の強調や、振り仮名、段組み、1ページ当たりの構成、欄外の使用、図表の配置、手順の示し方等が適切であるか。

イ 全体の構成（大きさ、色、巻頭・巻末ページの扱い、写真・イラスト・図等の量等）が適切であるか。

ウ その他の特色・配慮が必要な事項（単元当たりのページ分量、解説の工夫、背景色や地紋による文字が読みにくいなどの配慮事項等）が適切であるか。

### 4 「教科書調査研究資料」の取扱い

各都立高等学校等は、「高等学校教科書調査研究資料（共通教科）」、「同（専門教科）」、「同（特別支援学校）」を、各学校が設置する「教科書選定委員会」において教科書を選定する際の資料として活用する。

東京都教育委員会においては、これらの「教科書調査研究資料」及び各都立高等学校等による教科書選定結果等を総合的に判断し、各都立高等学校等で使用することが適当と認める教科書を採択する。

令和6年度使用

高等学校用  
教科書調査研究資料  
(共通教科)

令和5年6月

東京都教育委員会

# 外国語

## (英語コミュニケーションⅢ)

発行者 番号名	略称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	C III 701 ◆	A B	150
2	東京書籍	東書	C III 702 ◆	B 5	174
2	東京書籍	東書	C III 703 ◆	A B	218
9	開隆堂出版	開隆堂	C III 704 ◆	B 5	190
15	三省堂	三省堂	C III 705 ◆	B 5	210
15	三省堂	三省堂	C III 706 ◆	B 5	160
15	三省堂	三省堂	C III 707 ◆	B 5	128
50	大修館書店	大修館	C III 708 ◆	B 5	166
50	大修館書店	大修館	C III 709 ◆	B 5	166
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 710 ◆	B 5	248
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 711 ◆	B 5 変型	189
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 712 ◆	B 5 変型	198
104	数研出版	数研	C III 713 ◆	B 5	150
104	数研出版	数研	C III 714 ◆	B 5	132
104	数研出版	数研	C III 715 ◆	A B	156
109	文英堂	文英堂	C III 716	B 5	172
177	増進堂	増進堂	C III 717	B 5	190
183	第一学習社	第一	C III 718 ◆	B 5	182
183	第一学習社	第一	C III 719 ◆	B 5	190
212	桐原書店	桐原	C III 720 ◆	B 5	200
231	いいずな書店	いいずな	C III 721	B 5	158
235	Cambridge University Press & Assessment	CUP	C III 722	A 4	144

令和5年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

英語コミュニケーションⅢ		冊数	22冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書701 東書702 東書703 開隆堂704 三省堂705 三省堂706 三省堂707 大修館708 大修館709 啓林館710 啓林館711 啓林館712 数研713 数研714 数研715 文英堂716 増進堂717 第一718 第一719 桐原720 いいずな721 CUP722		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### 【英語コミュニケーションⅢの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の目標 (1) 及び (2) に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、外国語の目標 (3) に示す資質・能力を育成する。

- (1) 聞くこと
  - ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (2) 読むこと
  - ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (3) 話すこと [やり取り]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、課題の解決策などを論理的に詳しく話して伝え合うことができるようにする。
- (4) 話すこと [発表]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。
- (5) 書くこと
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。

【英語コミュニケーションⅢの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)と同様に取り扱うものとする。ただし、指導する語については、「英語コミュニケーションⅡ」の2の(1)で示す語に700～950語程度の新語を加えた語とする。  また、「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)のエの(4)については、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(2)に示す事項について、五つの領域別の目標を達成するように取り扱うものとする。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項  (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。  ア 「英語コミュニケーションⅠ」及び「英語コミュニケーションⅡ」のそれぞれの2の(3)の①に示す言語活動のうち、これらの科目における学習内容の定着を図るために必要なもの。  イ 聞くこと  ウ 読むこと  エ 話すこと [やり取り]  オ 話すこと [発表]  カ 書くこと</p> <p>② 言語の働きに関する事項  言語活動を行うに当たり、例えば、次に示すような言語の使用場面や言語の働きの中から、五つの領域別の目標を達成するためにふさわしいものを取り上げ、有機的に組み合わせて活用するようにする。  ア 言語の使用場面の例  (ア) 生徒の暮らしに関わる場面  ・家庭での生活 ・学校での学習や活動  ・地域での活動 ・職場での活動 など  (イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面  ・本、新聞、雑誌などを読むこと  ・テレビや映画、動画、ラジオなどを観たり、聞いたりすること  ・情報通信ネットワークを活用することなど  (ウ) 特有の表現がよく使われる場面  ・買物 ・食事 ・旅行 ・電話での応対  ・手紙や電子メールのやり取り など</p> <p>イ 言語の働きの例  (ア) コミュニケーションを円滑にする  (イ) 気持ちを伝える  (ウ) 事実・情報を伝える  (エ) 考えや意図を伝える  (オ) 相手の行動を促す</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。</p> <p>* 各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、… (中略) …、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。  ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。  イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。  ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。  エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表

調 査 項 目		対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） 【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	学習指導要領第2章 第8節 第2款第3、2（3）
b	コミュニケーションの目的や場面、状況など に応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章 第8節 第2款第3、2（3）
	その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、 東京都教育ビジョン

#### イ 調査項目の具体的な内容

##### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
- 各単元などにおいて、五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動について見取る。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。
- 《その他の項目》（各教科共通）
- 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
  - 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
  - 安全・防災や自然災害の扱い
  - オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
  - 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

##### ② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
- 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、英語コミュニケーションⅢでは、各単元（Lesson、Unit 等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。）における五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点



教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CIII715◆
教科書名	COMET English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、チャートを活用して概要や要点を把握する「読むこと」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「話すこと（発表）」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、自分が住む国や地域の祭りについて、海外の人に紹介するために発表し、質問したり感想を伝え合ったりするなどの活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、雑誌などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」や、電子メールのやり取りなどの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Festivals of the World（世界の文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 10 Chocolate and Child Labor（児童労働）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 6 Bobbi Gibb First Woman Runner in the Boston Marathon
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

資料3 (抜粋版)

令和6年度使用

高等学校用  
教科書調査研究資料  
(特別支援学校)

令和5年6月

東京都教育委員会

特別支援学校(英語コミュニケーションⅢ)

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
東書	701◆	All Aboard! English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課の冒頭には学習目標があり、本文に続き本文の復習とコミュニケーション活動がある。</li> <li>・側注に新出単語を示し、発音記号を示してある。新出単語に関連する連語には和訳が付いている。</li> <li>・AB判カラー印刷で、内容に関連した写真やイラストが各ページに示してある。</li> <li>・各課の扉ページには学習の目標を示し、随所に4技能5領域の活動アイコンを示してある。</li> </ul>
東書	702◆	Power On English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課は2から3のパートから成り、課末には各課のまとめのページがある。</li> <li>・側注に発音記号とともに新出単語を示してあり、熟語表現には和訳が付いている。</li> <li>・B5判カラー印刷で、内容に関連した写真やイラストが随所に示してある。</li> <li>・各課の扉ページには技能別の目標を示し、ユニット1では各パートの導入を左ページに、本文を右ページに配置している。</li> </ul>
東書	703◆	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8課構成で、各課は5つのパートから成り、冒頭に各課の目標とスキルが示してある。</li> <li>・新出単語や熟語表現は巻末にまとめて示してある。欄外には本文の内容を振り返る問いや重要な用語が示してある。</li> <li>・AB判カラー印刷で、読解のページは文字を中心に構成し、各ユニットの扉ページは関連する写真を大きく示してある。</li> <li>・ページの上部にはインデックスが付いており、巻末には学習のまとめとして読解などのページがある。</li> </ul>
開隆堂	704◆	Ambition English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11課構成で、各課は3から4のパートから成り、要約と内容を把握するための問題、発展的活動を示してある。</li> <li>・ページ下部は淡い背景色で、新出単語と発音記号、熟語表現を示してある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、要所に本文に関連する写真や図がある。</li> <li>・巻頭には各課の学習の目標を日本語で示し、巻末には各課で取り組むリスニングの内容を掲載している。</li> </ul>
三省堂	705◆	CROWN English CommunicationⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのパートから成り、10課で構成してある。各課の冒頭には学習の課題が、課末にはまとめと言語活動を示してある。</li> <li>・側注には重要語句・熟語とそれらの同義語を示してある。脚注には本文に関する設問がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、扉ページには各課の内容に関連する写真を示してある。要所に本文に関連する写真がある。</li> <li>・第4課では最先端の義足を取り上げている。巻末には、新出単語や、言語活動で役立つ表現の一覧がある。</li> </ul>
三省堂	706◆	MY WAY English CommunicaitonⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのユニットから成り、18課で構成してある。ユニット2、3の各課の冒頭には学習内容を示してある。</li> <li>・側注に新出単語を太字で示し、発音記号や熟語表現がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、要所に本文に関連するイラストや写真を示してある。</li> <li>・ユニット1は短く易しい内容の英文を掲載し、要所では独自のキャラクターがポイントなどを解説している。</li> </ul>

特別支援学校(英語コミュニケーションⅢ)

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
三省堂	707◆	VISTA English CommunicationⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8課構成で、各課の冒頭に領域別の目標を示し、本文に続いて内容理解や課の内容に関連した英文がある。</li> <li>・側注に新出単語を太字で示し、発音をカタカナで示してある。脚注には熟語表現と和訳がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、本文ページには上部にイラストや写真を示し、要所に本文の内容に関連する写真等を示してある。</li> <li>・本文ページの下部には、セクションごとに本文の内容の理解度を確かめるための問いがある。</li> </ul>
大修館	708◆	Crossroads English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つのチャプターから成り、8課で構成してある。本文に続いて要約と内容理解、発展的活動がある。</li> <li>・側注には新出単語を太字で示し、発音記号がある。熟語表現についても示してある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、チャプター2は見開きで各課の内容に関連した写真を示してある。</li> <li>・課ごとに題材の補足説明を示している。コラム以外は全て英語で示してある。</li> </ul>
大修館	709◆	PANORAMA English Communication 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つのユニットから成り、10課で構成してある。各課の冒頭には各領域の目標を示し、内容理解、言語活動が示してある。</li> <li>・側注には背景色に発音記号と共に新出単語を太字で示し、熟語表現がある。脚注には本文の補足等を示してある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、随所に背景色付きで文字を示してある箇所がある。</li> <li>・各課に新出単語や重要語句を使った練習問題があり、各課末では学習目標への自己評価を記入できるようにしている。</li> </ul>
啓林館	710◆	ELEMENT English CommunicationⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、語彙の5つのパートから成る。</li> <li>・指示や課題の大部分は英語のみで表記しており、解説が要所に日本語で示してある。</li> <li>・B5判のカラー印刷で、随所に図や表などを示している。リーディングなどのパートは文字だけのページもある。</li> <li>・巻末に速読練習や文法事項のまとめ、新出単語や発音等の一覧がある。</li> </ul>
啓林館	711◆	LANDMARK English CommunicationⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課の冒頭にリスニングとトークがあり、本文に続いて内容理解・コミュニケーション活動がある。</li> <li>・指示や課題の大部分は英語のみで表記している。側注に新出単語を太字で示し、使用頻度が高い語に色を付けている。</li> <li>・B5変形判カラー印刷で、本文の内容に関連する写真やイラストが要所にある。</li> <li>・巻末に新出単語や文法表現のリストがある。色付きの文字は淡色で示してある。</li> </ul>
啓林館	712◆	LANDMARK Fit English CommunicationⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課の冒頭にリスニングとトークがあり、本文に続いて音読、内容理解と学びを深める活動がある。</li> <li>・側注に新出単語を太字で示し、発音記号が付いている。使用頻度が高い語を赤字で示してある。</li> <li>・B5変形判カラー印刷で、本文の内容に関連する写真やイラストが随所にある。</li> <li>・各レッスンにはテーマがアイコンで示してあり、巻末には重要語句と新出語、重要表現の一覧がある。</li> </ul>

特別支援学校(英語コミュニケーションⅢ)

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
数研	713◆	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課の冒頭には学習目標を示し、本文に続いて内容理解、本文に関連するトピックの英文がある。</li> <li>・新出単語は巻末にまとめて掲載してある。本文の一部の語句や人物名の和訳、補足等はページ下部に示してある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、読解のページは文字を中心に構成してある。設問や活動のページはイラストが豊富である。</li> <li>・背景色のあるページが随所であり、表やイラストは色鮮やかに示してある。</li> </ul>
数研	714◆	BIG DIPPER English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのセクションから成り、24課で構成してある。各セクションの扉ページには各課の学習目標をまとめて示してある。</li> <li>・側注に新出単語を発音記号と共に太字で示してある。脚注に本文中の指示語や代名詞が指すものの確認や成句がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、読解のページは文字を中心に構成してある。</li> <li>・巻末に、各課の脚注に挙げている成句をまとめて掲載してある。</li> </ul>
数研	715◆	COMET English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つのセクションから成り、10課で構成してある。各課または各セクションの冒頭には課ごとの目標を示してある。</li> <li>・側注に新出単語を太字で示し、発音をカタカナで示してある。本文の文字が15ポイントと大きく、文字間隔が広い。</li> <li>・AB判カラー印刷で、本文に関連のある写真やイラストを豊富に掲載してある。</li> <li>・セクション1は見開きで学習ができ、セクション2は長めの本文中に、内容と関連のある写真を大きく示してある。</li> </ul>
文英堂	716	Grove English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのユニットから成り、20課で構成してある。巻頭に各課の学習目標をまとめて示してある。</li> <li>・側注には発音記号と共に新出単語を太字で示し、脚注には本文に登場する人物や単語等の補足がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、要所には内容と関連した写真やイラストを示してある。</li> <li>・ユニット1は見開きで学習ができ、巻末には各課で学んだ文法をまとめて掲載してある。</li> </ul>
増進堂	717	FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11課構成で、本文に続き内容理解、コミュニケーション活動、本文を見開きでまとめて通読できる英文がある。</li> <li>・脚注には新出単語や発音記号、文法事項を示し、側注には本文の理解度を確かめる問題がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、各課の扉ページには見開きで写真を掲載し、導入等の英文は背景色に白抜きの文字で示してある。</li> <li>・文章読解の基礎の学習や、読解のポイントの説明を掲載した18のスキルを設けてある。</li> </ul>

特別支援学校(英語コミュニケーションⅢ)

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
第一	718◆	CREATIVE English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのユニットから成り、10課で構成してある。各課の冒頭には学習の目標があり、課末には学習のまとめがある。</li> <li>・脚注に新出単語を太字で示し、発音記号が付いている。表現活動に関わる単語は赤字で示している。</li> <li>・B5判カラー印刷で、本文の内容に関連する写真やイラストが随所にある。</li> <li>・巻末に5パートから成る物語を2つ掲載してある。また、スクリプト集や語句の一覧がある。</li> </ul>
第一	719◆	Vivid English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのユニットから成り、20課で構成してある。各課の冒頭には学習の目標があり、課末には学習のまとめがある。</li> <li>・脚注に新出単語を太字で示し、熟語表現等が色付きで示してある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、ユニット2、3にはテーマに関連する情報をまとめた見開きページがある。写真が随所にある。</li> <li>・課末には、英文読解のポイントや、聞くこと、話すことなど5つの領域に関する特集ページがある。</li> </ul>
桐原	720◆	Heartening English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、各課にはリスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの活動を示してある。</li> <li>・新出単語は巻末にまとめ示しており、脚注には本文に関する設問がある。</li> <li>・B5判カラー印刷で、扉ページには各課の内容に関連する写真を示してあり、図や表が要所にある。</li> <li>・イギリス英語に関する内容やコミュニケーションスキル、ディベートの進め方などをコラムとして掲載してある。</li> </ul>
いはずな	721	New Rays English Communication Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのユニットで構成し、12課で構成してある。各課にはリーディング、内容理解、スピーチ等の活動がある。</li> <li>・脚注には新出単語や重要語句を太字で示し、背景色を付けている。</li> <li>・B5判カラー印刷で、読解のページは文字中心に構成し、各課の扉ページには関連する写真を大きく示してある。</li> <li>・各ユニットの冒頭には、ユニットで扱う内容を日本語で示してある。</li> </ul>
CUP	722	Cambridge Experience 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10課構成で、本文に続いて内容理解、リーディング、ライティング、語彙力を高める活動、リスニングの活動がある。</li> <li>・各課の扉ページ以外は2段組の構成で、1ページ当たりの文字数が多く行間が狭い。全て英語表記である。</li> <li>・A4判カラー印刷で、図や写真等が豊富に掲載してある。文字を示す枠に写真を重ねる等、コラージュ風の箇所が随所にある。</li> <li>・巻末には理科や歴史などの話題を英語で教科横断的に学ぶページを設けてある。</li> </ul>